

みどりみどり10月

令和5年9月26日
学校だより第7号
熊野第四小学校
校長 元永 圭一

コミュニティルームがスタートしました！！

いよいよ令和5年度の2学期に、「コミュニティルーム」がスタートしました。熊野第四小学校では、これまでも朝の読み聞かせや「熊四小楽しい会」等、様々な場面で、地域の方や保護者の方には、学校教育にご協力いただいております。

2学期からは、さらに「コミュニティルーム」を新設し、そこで地域や保護者の方、児童、教職員と一緒に遊んだり、お話をしたりしてさらに交流を深めていただきたいと思います。また、学校の授業の様子を観て頂いたり、「コミュニティルーム」において歓談をして頂けたらと考えております。

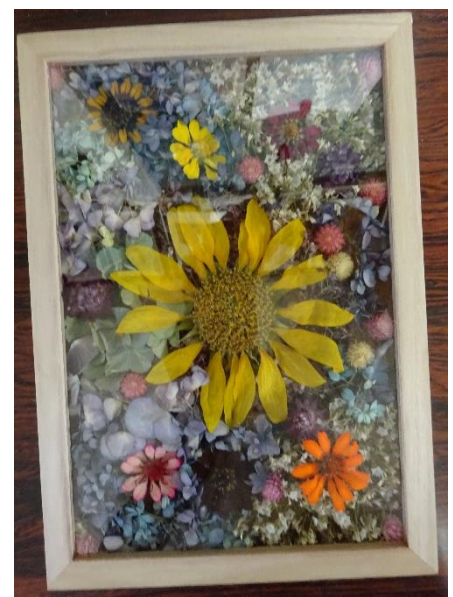
その第1弾として、9月11日（月）の週の4日間、「コミュニティルーム」を開放し、多くの方々に来ていただきました。お手玉やオセロ、将棋、けん玉等の多くの遊びが大盛況の中で行われ、児童は幸せな時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

これからも、第2弾、第3弾と継続していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



届いた願いと絆

先日9月の中旬に、職員室の机の上に丁寧に包装された箱が、置いてありました。開けてみるとびっくりです！！2年前と同様、本校の5年生児童の手紙を付けた風船が、熊野町から三原市の久井町にまで届いていたのです。（2年前は、京都に届いていました。）私は、連絡先が書いてあったので、すぐに電話をして話をしました。拾って下さった方は、大谷さんという方で、大谷さんの家の隣の畑に届いていたとのこと。大谷さんは、児童の書いた手紙を読んでとても感動され、手紙に入れていたヒマワリの種を植えて育ててくれたそうです。たくさんのヒマワリが咲いて、その中で一番最初に咲いたヒマワリを中心にしたとても綺麗なドライフラワーを大谷さんの奥様が作ってくださいました。5月14日に熊野町の大原ハイツの「復興の会」の方々が、風船100個を飛ばしておられたその風景を思い出しました。（風船は、環境に優しい自然素材の製品です。）2年前は、風船が、京都まで届き、野球チームの生徒さんがヒマワリを育ててくださいました。今回は、三原市の大谷さんご夫婦が、育ててくださいました。その温かいお気持ちに、人と人とのつながり、絆を感じました。すぐに復興の会の小川会長さんと連携を取るとともに、この大谷さんご夫婦に5年生全員でお礼のお手紙を書くことにしました。本校の5年生児童と遠く離れた三原市の大谷さんご夫婦と心のつながりができたことに、とても感動し、大きく感謝をしています。





毎日が宝物

2学期の様子



運動会 応援団の顔合わせ



10月7日の運動会に向けて、応援団の練習が始まりました。

学級代表が大活躍！



3～6年生の学級代表が集まり、運動会のめあてを決めました。

ミカ先生ありがとう



ALTのミカ先生が、9月18日で他の学校へ代わられることになりました。新しい学校でも頑張ってください。

熊四コミュニティルーム開設



地域の人と一緒に遊んで、子供たちにとって素敵な1日になりました。

草抜き朝会



広い校庭の草抜きを全校で行いました。運動会の準備が進んでいます。

クロアゲハが来校



大きくて美しいクロアゲハが来てくれました。

道徳参観日へようこそ



9月19日(火)に、道徳参観日を行いました。「なぜ、道徳を学ぶの?」については、私たち教員も基本に立ち返ってよく考えます。道徳は、「自分の生き方について考えを深める」教科です。「友達にどう思われるか」を気にしすぎて、周りの人の気持ちにはばかり振り回されている人はいませんか。だけど、道徳を学習して、命の大切さや家族についての考え方、本当の友達とは・・・といった価値観についての考え方や感じ方、生き方を学び、自分の頭でしっかりと考えることができるようになっていけば、「やっぱり、それって間違っているよ」や「やっぱり自分には違うかな、やめよう」と、自分で深く考え、主体的に判断することができるようになると思います。このような力を低学年から少しずつ少しずつ育てていくために、1週間に一度の道徳の授業を本校ではとても大切に行っています。参観日では、その授業の一旦を見ていただけたと思います。また、感想等がございましたら教えてください。

